

# 行政経営



Vol.5

このコーナーでは、小田川市長が掲げる今年の漢字「地」にちなんだまちづくりを紹介します。



つくばみらい市役所に、この4月から新たな部署ができました。その名も「行政経営デジタル戦略課」。

行政経営デジタル戦略課では、効率の良い行政サービスと、デジタルの力を融合して、地域の皆さんにとってさらに住みよいまちづくりを目指します。今月号の「地」では、その仕事内容を少しご紹介します。

関 伊奈庁舎行政経営デジタル戦略課 (内線 1401、1402)

# × デジタル戦略で

## 民間活力で行政サービスを向上

行政経営係では、持続可能なまちづくりのために、民間活力の導入や業務改革などを通じ、行政サービスの向上や業務の効率化を図っていきます。総合運動公園やコミュニティセンターなどの管理・運営を指定管理者に委託し、民間のノウハウを活用した施設運営で、市民サービスの向上を目指します。



## もっと子育てにやさしいまちへ

民間活力を活用したPFI（民間の資金と経営能力・技術力を活用した公共事業）の手法により、令和7年1月入居に向けて「子育て応援住宅（地域優良賃貸住宅）」の整備を進めています。子どもたちが遊べる広場を整備し、隣接地に認定こども園を誘致することで、快適な子育て環境づくりに取り組みます。

# 時代に合わせた